

SIZE:145X210mm



ペルチェ式冷風扇

取扱説明書

品番 MAPR-802

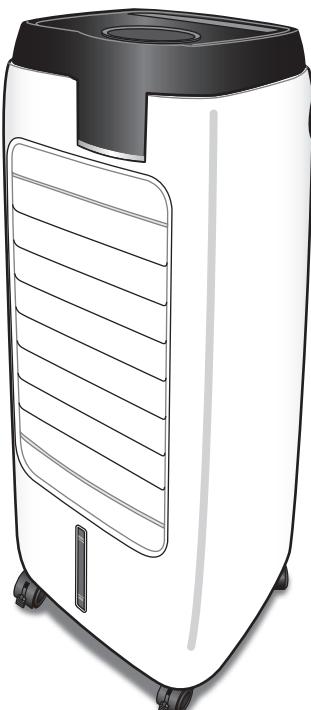
もくじ

ページ

安全上のご注意	P1~3
各部のなまえ	P4
ご使用前の準備とご注意	P5
リモコン用ボタン電池の交換	P6
タンクに水を入れる	P7~8
タンク開閉時のご注意	P9~10
使いかた	P11
操作ボタンの使いかた	P12~14
お手入れのしかた	P15~17
故障かな？と思ったら	P18
製品仕様	P19
別売品	P19

日本国内専用

家庭用



このたびは「ペルチェ式冷風扇」をお買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品使用上の注意事項および警告事項について詳しく記載しています。
本製品をご使用の前には必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分にご理解されたうえで事故が起らぬように記載内容に従って正しくご使用ください。本製品は一般家庭用に開発された製品です。事故や故障の原因になりますので、業務用としては絶対に使用しないでください。
また、一度お読みになったあとも必要時にいつでも確認ができるように、すぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。
製品改良のため、予告なしにデザイン・仕様を一部変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意 人が重傷を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



記号は、「禁止」(しないでください)を示します。



記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

安全にご使用いただくために

- ①取扱説明書に記載されていない方法や、一般家庭用以外(業務用など)でのご使用や、用途以外の目的でのご使用は、事故やけがの原因になります。絶対におやめください。
- ②お客様の不注意による破損・けがに対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- ③故障していたり、故障と思われる場合は、ご使用にならないでください。
- ④取扱説明書のガイドライン、指示が守られない場合は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ⑤本製品はおもちゃではありません。お子様のご使用は避けてください。

⚠ 警告



絶対に改造、分解、修理をおこなわない

- 火災や感電、けがの原因になります。

分解禁止

※修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししたり、操作ボタンを触らない

- 感電やけがのおそれがあります。

業務用や使用目的以外に使わない

一般家庭用

コンセントや配線器具の定格を超える使いかた(エアコン、冷蔵庫、電子レンジなどの大きな電力を使う機器と併用するたこ足配線)やAC100V・15A以外では使わない

- たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火の原因になるとともに、接続している機器の損傷のおそれがあります。



禁止

電源コードを束ねたり、引っぱったり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものをのせたり、傷つけたり、加工したり、はさみ込んだりしない

- 傷んだまま使用すると感電や故障、発熱や発火で火災の原因になります。

⚠ 警告



水ぬれ禁止

本体やリモコンを丸洗いしたり、水に浸けたり、水をかけたりしない
●ショートによる感電や故障の原因になります。

お風呂場などの高温・多湿な場所や水のかかる場所では使用しない
●故障や火災の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、熱くなったり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
●感電やショート、発火のおそれがあります。

子供だけで使用させたり、幼児の手の届く所での使用や設置・保管はしない また、おもちゃとして絶対に使わせない
●感電やけがの原因になります。



禁止

吸気口や吹き出しがのすき間に、ピンや針金などの異物を入れない
●感電や故障、火災の原因になります。

風を長時間、直接身体に当てない
●体調をくずすおそれがあります。

特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方、眠気を誘う薬を服用された方や、深酒、疲労の激しい方はご注意ください。

直射日光の当たる場所や、高温になる場所に放置しない
●故障や色あせ、熱による変形の原因になります。

40°C以上のお湯、化学薬品など水タンクに水道水以外のものを入れない
●事故、故障の原因になります。

屋内専用・日本国内専用

異常（異音・異臭・焦げ臭い・動かない・ビリビリと電気を感じる・コードを動かすと通電したりしなかったりするなど）があるときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止する
●異常があるまま使い続けると、発煙や火災、感電やけがの原因になります。
※お買い上げの販売店にご相談ください。



必ず守る

使用時以外（お手入れ、組立て）は電源プラグをコンセントから抜く
●感電の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ずプラグ部分を持って抜く

●感電、ショート、発火、破損の原因になります。

⚠ 警告

使用中に、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、使用を中止する

- ショートによる発火のおそれがあります。



必ず守る

電源プラグはコンセントに確実に差し込む

- 感電、発熱による火災の原因になります。

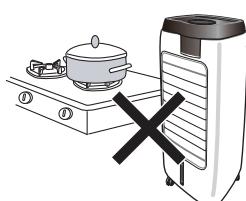
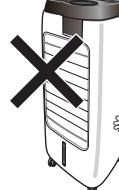
電源プラグに付着したゴミやほこりは、定期的に乾いた布で取り除く

- 湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

⚠ 注意



禁止



不安定な場所やカーテンなどの障害物の近くや、壁面から5cm以内の場所では使用しない

- 破損や故障、事故の原因になります。

本製品にタオル、布団などをかけて使わない

- 故障や事故の原因になります。

吹き出し口のそばに物を置かない

- 故障や事故の原因になります。

冷風扇の周辺に電気製品、時計、パソコンなどの精密機器を置かない

- 湿気によって故障や誤作動の原因になります。

テレビやラジオ、ビデオ、コードレス電話、エアコンなどの機器から1m以上離す

- テレビ画面のチラつきや、雑音が入るなどの電波障害が起こる場合があります。

殺虫剤や掃除用のスプレーをかけない

- 樹脂や塗装部が変質したり、破損するおそれがあります。

本体の上に物を置いたり、乗ったり、寄りかかったり、倒したり、強い衝撃を与えない

- 故障やけがをしたり、水がこぼれるおそれがあります。

倒した状態で使用しない

- 水がこぼれたり、故障の原因になります。

タンクに水が入った状態で移動しない

- 水漏れや故障の原因になります。

火気や高温の物に近づけない

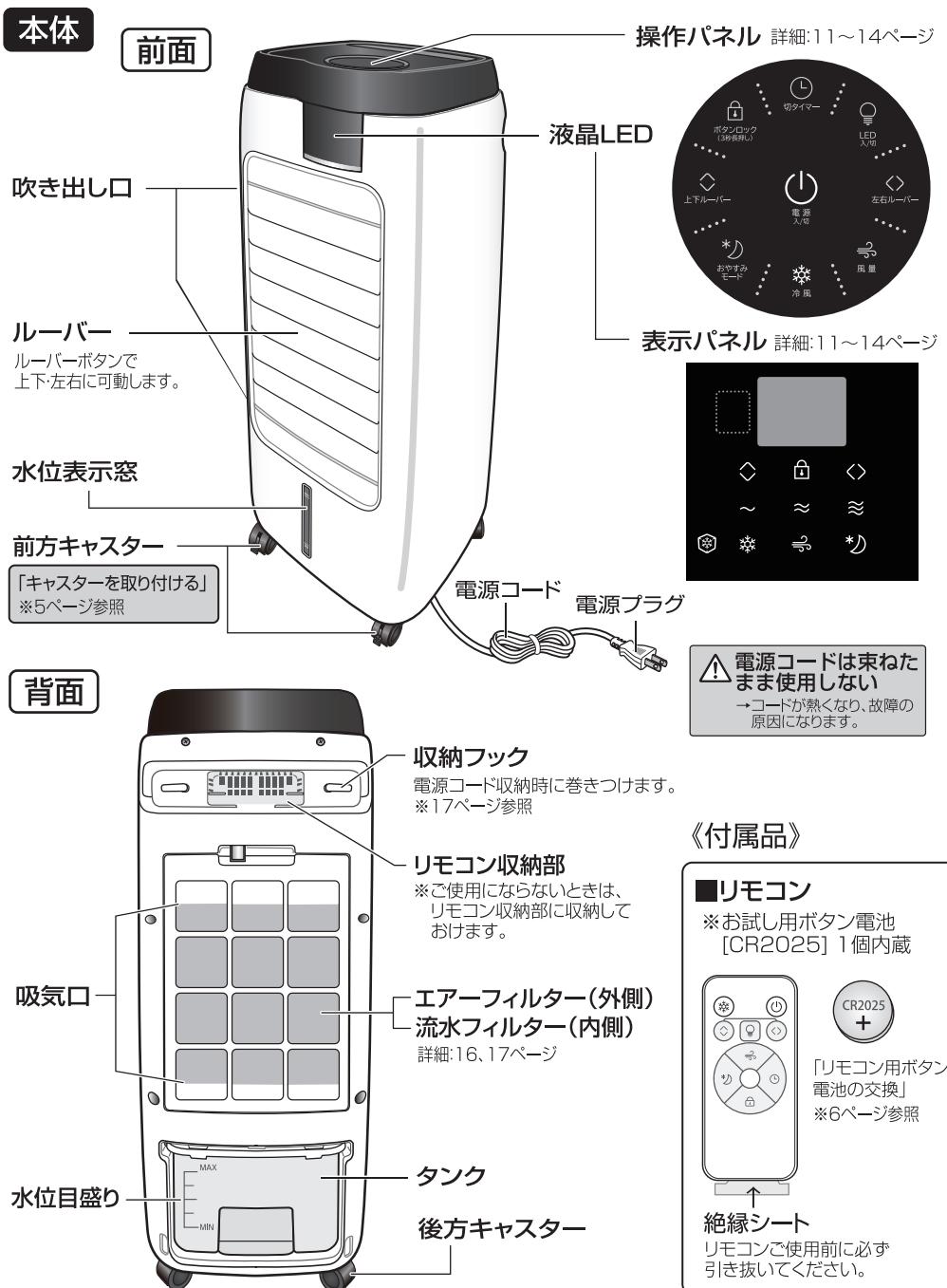
- 本体の変形によるショート、発火の原因になります。

ガスレンジなどの炎の近くや、引火性のある所、雨や水のかかる所では使用しない

粉塵が多量に発生するような場所では使用しない

- モーター破損や故障の原因になります。

各部のなまえ

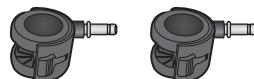


ご使用前の準備とご注意

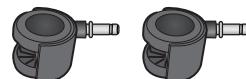
キャスターを取り付ける

■ご使用の前に付属のキャスター4個を本体底に取り付けます。

前方用：2個 スッパー付



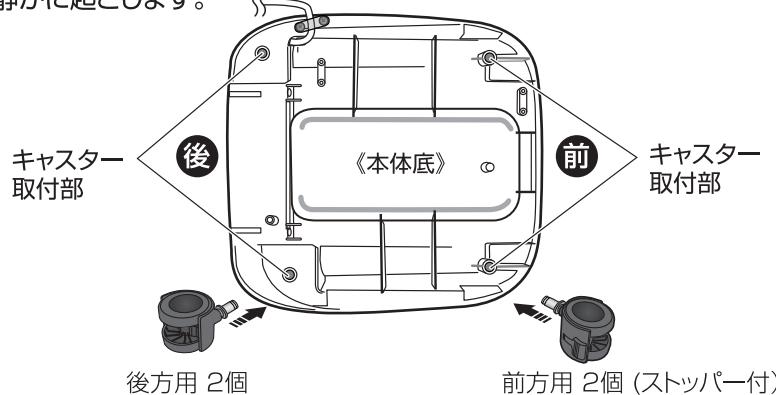
後方用：2個



① 本体を静かに横向きに置きます。

② 本体底の4か所のキャスター取付部に、前方用と後方用のキャスターを差し込み
最後までしっかりと押し込みます。

③ 本体を静かに起こします。



設置について

- 平らで安定した場所に設置します。
- 使用の際は、吸気口をふさがないように壁面より30cm以上離して設置し、カーテンなどがある場合は十分に離して設置してください。
→カーテンなどが吸気口に吸い付き、故障の原因になります。
- 送風口前面30cm以内には物を置かないでください。

注意

冷風運転をする場合、結露などによって床が濡れる場合があるため、本体をトレイなどの水受けの上に置いて使用されることをおすすめします。



※トレイは付属されておりません。
別途ご用意ください。



■テレビやラジオから1m以上離してください。電波障害の原因になります。

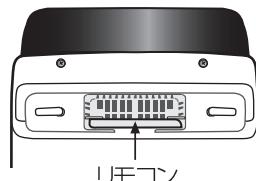
本製品をリモコンで操作する際、下記のような現象が発生する場合があります。

- 1.他社電化製品のリモコンで、本製品が反応する。
- 2.本製品のリモコンで、他社電化製品が反応する。

これはリモコン(赤外線)の周波数が、他社電化製品のリモコンの周波数と重なってしまうことで発生する現象で、製品機能上は問題はありません。誤作動を避けるため、他社電化製品のリモコンが反応しない範囲（本体の向きと距離）でご使用ください。

リモコンで操作する場合の操作ボタンは、
本体の操作パネルのボタンと同じです。

※リモコンを使って本体を操作するときは、
リモコンの「電波送信部」を本体の「電波受信部」
に向けて操作ボタンを押してください。



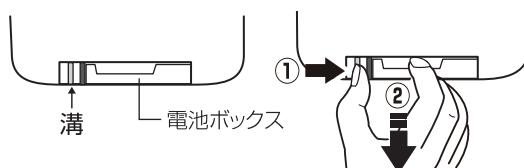
※リモコンをご使用にならないときは、必要時にすぐに使えるよう
本体背面のリモコン収納部に収納しておくことをおすすめします。

リモコン用ボタン電池の交換

※付属されているボタン電池はお試し用です。早めに新しい電池と交換することをおすすめします。

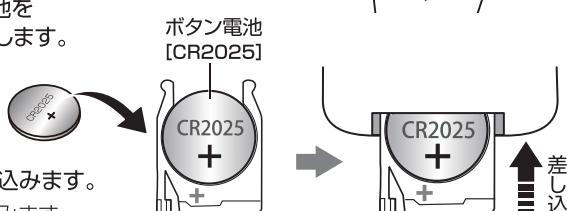
■市販のボタン電池 [CR2025] を 1 個ご用意ください。

- 1 リモコン裏の電池ボックスの溝に
①爪をかけて内側(右側)に押しながら
②電池ボックスを引き抜きます。



- 2 引き抜いた電池ボックスの古い電池を取り出し新しいボタン電池をセットします。

※ボタン電池の[+]面を上にして
セットします。



- 3 電池ボックスをリモコン下部に差し込みます。
※最後まで確実に電池ボックスを差し込みます。

電池ボックスを逆さまに差し込まないでください。→破損の原因になります。



長期間ご使用にならない場合は、ボタン電池を取り出しておいてください。
→電池が液漏れして故障の原因になります。

送風運転をする場合

●送風運転のみをする場合は、タンクに水を入れる必要はありません。

冷風運転をする場合

●タンクに水を入れる必要があります。



必ず守る

タンクに水がない状態で冷風運転はしない

冷風運転時は必ずタンクに水が入っていることを確認してから、冷風ボタンを押してください。→故障・誤作動の原因になります。

→冷風運転中、タンクに水がない状態になると、冷風ランプが点滅して警告音が鳴ります。

ペルチェ式(電子式)とは?

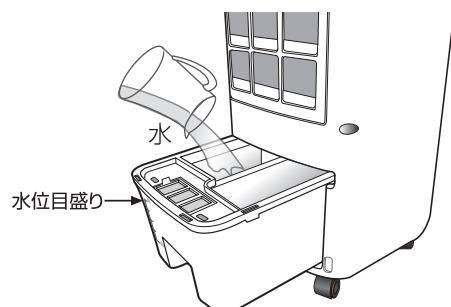
ペルチェとは、電流により温度制御を自由におこなえる半導体素子のことです。
このペルチェ式を採用することにより、今までのような保冷剤の交換や氷を入れるという手間を省き、快適な冷風を送り続けることが可能になりました。

タンクに水を入れる

1 本体背面からタンクを引き出す

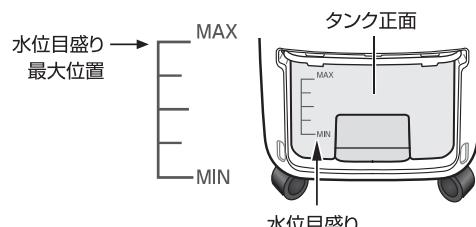
2 タンクの水位目盛りを見ながら「MAX」位置まで給水する

【注】保冷剤を使用する場合はタンクには必ず最初に保冷剤を入れ、その後水を入れてください。



40°C以上のお湯、化学薬品など
タンクに水道水以外のものを入れない
→タンクが変形したり、事故、故障の
原因になります。

「MAX」位置以上の水を入れない
→タンクを運ぶときや、本体へセットする
ときに水がこぼれる原因となります。



3 タンクを本体に差し込み、静かに押して(「注意」参照)確実に本体にセットする

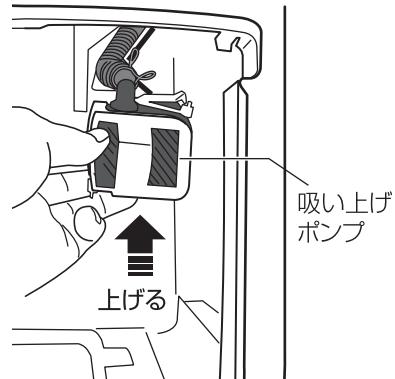
※タンクが本体に挿入できない場合、吸い上げポンプが下に下がってしまったことが考えられます。その場合は、以下を参考にして直してください。



吸い上げポンプがタンクにあたってタンクが挿入できない場合は

通常、吸い上げポンプは、タンクを挿入するとタンク内に下がってタンクの水を吸い上げます。タンクを引き出すと、自動的に上に上がります。このような構造でタンクの挿入がスムーズにおこなえるようになっています。

※タンク挿入時に吸い上げポンプが少し下がってスムーズに挿入しづらいときは下がった「吸い上げポンプ」の下から手で上部に持ち上げてください。



注意

■タンクの水が「MIN」に近づいたら、冷風運転を止めてタンク内に残っている水をすべて捨てて、新しい水に入れ替えてから再度、冷風運転をおこなう

- 冷風運転中、タンクに水がない状態になると、冷風ランプが点滅して警告音が鳴ります。
- 水が減ってきたら水の注ぎ足しをせずに、新しい水を使って給水してください。

**タンクに水がない状態で使用しないでください。
→故障・誤作動の原因になります。**

■気温の高い時期に4~5日間水を入れたままにすると、水が腐って悪臭の原因になるため、必ず毎回新しい水に入れ替えて常に清潔な状態で使用してください。

お願い

■定期的にタンクを本体から取り出して内部を洗ってください。

→タンク内部のヌメリなどをそのままにして水を入れていると、水が腐って悪臭の原因になります。

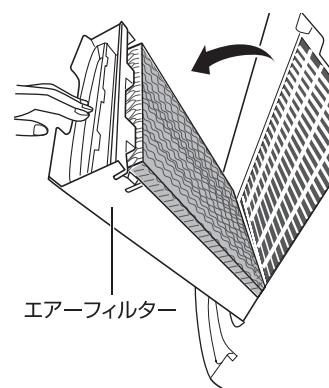
⚠ タンク開閉時のご注意

■タンクを引き出すときは、以下の手順を守っておこなってください。

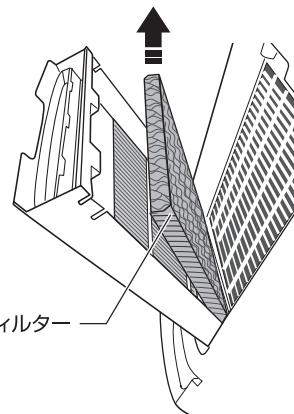
1. 電源を切り数分ほど置く。
※稼働中に内部を循環していた水を切るため。
2. 流水フィルターを取り外す。※下図参照
※流水フィルターは水を含んでいるため、取り外す際に水がこぼれる場合があります。取り外す際は十分ご注意ください。
3. タンクを引き出す。※10ページ注意参照

流水フィルターの取り外し方

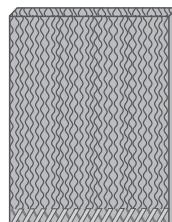
- ①エアーフィルターの上部の凹部に指をかけ、手前に引きます。



- ②内側にセットされている流水フィルターのみを手で取り出します。



③取り外した流水フィルター



9ページの手順でおこなわない場合、流水フィルターに含まれている水が本体内部にたまり、水漏れの原因になります。
また、タンクを取り外すと、吸い上げポンプに残った水が本体内部に垂れますので、タオルなどで拭いてください。



水の入ったタンク 開閉時のご注意

水の入ったタンクを引き出したり、押して本体にセットするときはゆっくりおこなってください。強く開けたり閉めたりするとタンクから水があふれ出て床をぬらす原因になります。

お願い

吸い上げポンプに残った水が垂れて床をぬらす場合がありますので、事前にタオルなどを用意ください。



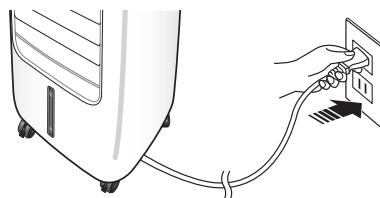
ゆっくりおこなう

使いかた

■ 電源プラグをコンセントに確実に差し込む



ぬれた手で電源プラグを差し込まない
→感電の原因になることがあります。



※「ピー」と鳴って通電します。(待機状態)

※電源ボタンを押して電源を入れると「弱風」「連続」で運転を開始します。

※操作ボタンを操作すると、各表示ランプが点灯します。

※リモコンを使用する際は、本体の電波受光部に向けて操作してください。

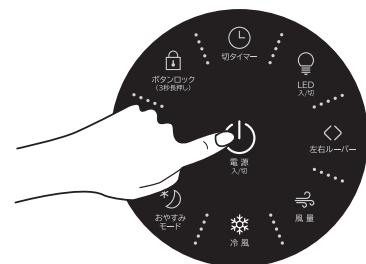
■ 電源を入れる

電源（入／切）ボタンを押すと「ピッ」と音がして、表示パネルに初期設定値が表示され運転が始まります。(詳細:12ページ)

再度電源（入／切）ボタンを押すと「ピッ」と音がして、運転が停止します。

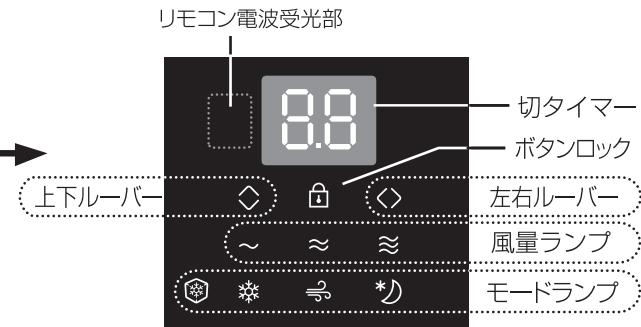
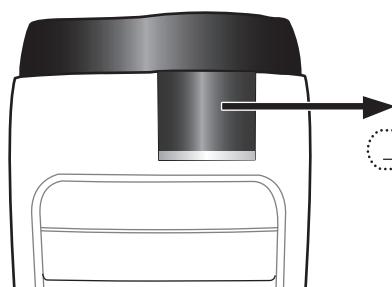
※電源（切）時はメモリー機能が働きます。再度電源（入）にすると電源（切）前の状態で運転を始めます。※タイマー設定を除く

コンセントから電源プラグを抜いた場合（断電）は、メモリー機能が解除されます。



本体操作ボタン、リモコン操作ボタンのどちらでも操作可能です。

表示パネル



操作ボタンの使いかた

本体操作ボタン、リモコン操作ボタンのどちらも、押すごとに「ピッ」と鳴ります。

■ 電源(入/切) ボタン

本体



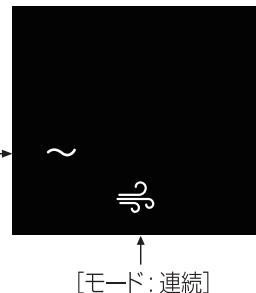
電源入/切ボタンを押すと
表示パネルに【風量:弱】
【モード:連続】のランプが
点灯し(初期設定)運転が
始まります。

リモコン



再度押すと運転が停止します。

[初期設定]



■ 風量ボタン (運転している状態で押します)

本体



風量ボタンを押すごとに
【弱→中→強】の順番で
表示パネルに風量ランプ
が点灯し、切り替わります。

リモコン



■ 冷風ボタン (運転している状態で押します)

[消費電力] 冷風モード: 60W / 冷風(ペルチェ)モード: 120W

本体



冷風ボタンを押すごとに
【冷風→冷風(ペルチェ)→送風】
の順番で表示パネルに冷風ランプ
が点灯し、切り替わります。

リモコン



※必ずタンクに水を入れてから冷風ボタンを押してください。水がない状態でボタンを
押すと、警告音が鳴り、冷風ランプが点滅します。

※冷風モードでは、保冷剤(別売)や氷をタンクに入れることで冷風が出ます。お好みに
応じてタンクに入れてください。冷風(ペルチェ)モードでは、保冷剤や氷は不要です。

※冷風(ペルチェ)モードは、本体を循環する冷水ができるまで約10分かかります。

※冷風運転時は「ブーン」という動作音が鳴ります。

※冷風運転中に本体を持ち上げたり移動させたりすると、タンクの水位をうまく感知できな
くなり、警告音が鳴る場合があります。

■ おやすみモードボタン（運転している状態で押します）

- 自動で風量の強・中・弱を切り替えて運転します。

本体  おやすみモードボタンを押すと表示パネルにおやすみモードランプが点灯します。
リモコン  再度押すとおやすみモードが切になります。



■ ルーバーボタン（運転している状態で押します）

本体  上下ルーバーまたは左右ルーバーボタンを押すと、表示パネルに
 上下ルーバーまたは左右ルーバーランプが点灯し、自動でスイングします。
再度押すとルーバーランプが消灯し、その位置でスイングが停止します。
※上下約 70 度、左右約 100 度にスイングします。
※上下ルーバーと左右ルーバーを同時に使用できます。



■ 切タイマーボタン（運転している状態で押します）

本体  切タイマーを押すと、表示パネルに切タイマーランプが [0.5] (30 分) と点灯します。切タイマーを押して、[0.5] ··· ··· [8] まで 30 分単位で最長 8 時間まで設定できます。



※切タイマー設定後も、風量ボタン、おやすみモードボタン、ルーバーボタンは使用できます。

※電源ボタンを押して電源を切ると、切タイマー設定はリセットされます。

※設定時間終了後に自動的に電源が切れます。

■ ボタンロックボタン (運転している状態で押します)



ボタンロックボタンを長押しすると表示パネルにボタンロックのランプが点灯し、電源ボタン以外の操作ができなくなります。



再度長押しすると解除されます。



■ LED (入/切) ボタン (運転している状態で押します)



LED (入/切) ボタンを押すと、表示パネルの風量ランプ以外のランプが消灯します。
再度押すと他のランプが点灯します。

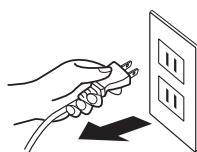


長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



お手入れのしかた

■必ず電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてからおこなってください。



本体やリモコンは、水をかけたり、水に浸けたり、丸洗いは絶対にしない
→内部に水が入り、故障の原因になります。
みがき粉・ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤
化学ぞうきん・金属たわし・硬いたわしなどは使わない
→変色や変形の原因になります。

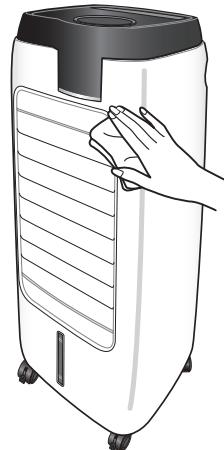


気温の高い時期に、タンクに水を入れたまま4~5日使用しないと、水が腐って悪臭の原因になるため、毎回新しい水に入れ替えて常に新鮮な水で使用する
必ず守る

本体 水洗いはできません

●乾いた柔らかい布で軽く拭きます。

汚れがはげしい場合は、柔らかい布に中性洗剤を薄めた水を付けて、汚れを拭き取ってください。
その後、洗剤や水分が残らないようにきれいに拭いてください。



タンク 水洗いできます

●定期的にタンクを本体から取り出し、柔らかいスポンジなどを使って内部を洗ってください。

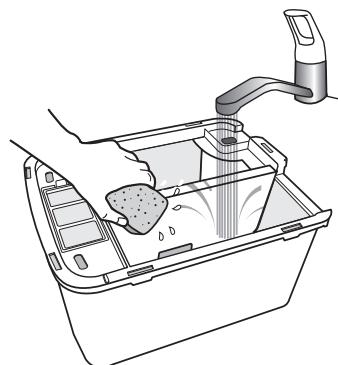
→タンク内部のヌメリなどをそのままにして水を入れていると、水が腐って悪臭の原因になります。



熱湯は絶対に使用しない

→タンクが変形するおそれがあります。

※タンクを取り外すと、吸い上げポンプから本体内部に水が垂れますので、タオルなどで水を拭いてください。



保冷剤

●市販の保冷剤を使用した場合は、表面の汚れ(ヌメリなど)を水洗いして落としてください。



冷却液の入った保冷剤の蓋は開けない

エアーフィルター、流水フィルター

お願い

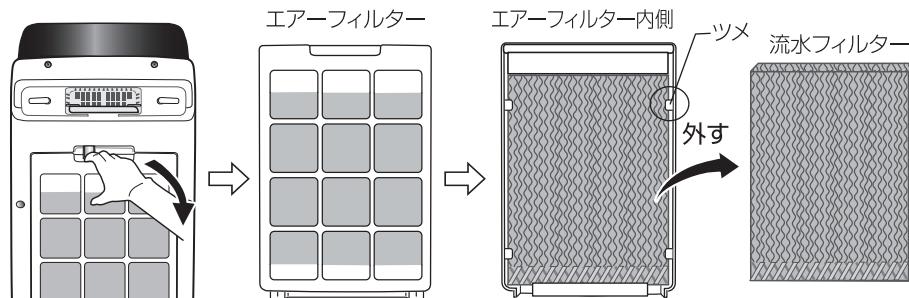
エアーフィルターや流水フィルターにほこりやゴミが付着すると、送風量が少なくなったり、水漏れや故障の原因になります。普段のお手入れは、掃除機でほこりを吸い取る程度の掃除でもかまいませんが1か月に1回以上は、本体から外して、水洗い掃除をしてください。

必ず守る

エアーフィルター、流水フィルターを外したまままで本体の運転は絶対にしない → 故障の原因になります。

1 エアーフィルターと流水フィルターを外す

- ①エアーフィルターの上部の凹部に指をかけ、手前に引いて取り外します。
- ②エアーフィルターの内側に流水フィルターがセットされていますので、4か所のツメから外して取り出します。



※フィルターを外すと、本体から水が垂れ、床などをぬらす場合があります。
ぬれてしまった際は、タオルなどで拭いてください。

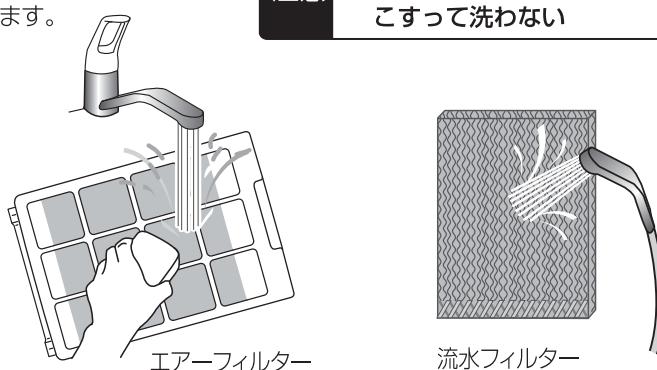
2 両方のフィルターを洗う

エアーフィルターのほこりをかるく
たたいて落とし、水洗いして
よく乾燥させます。



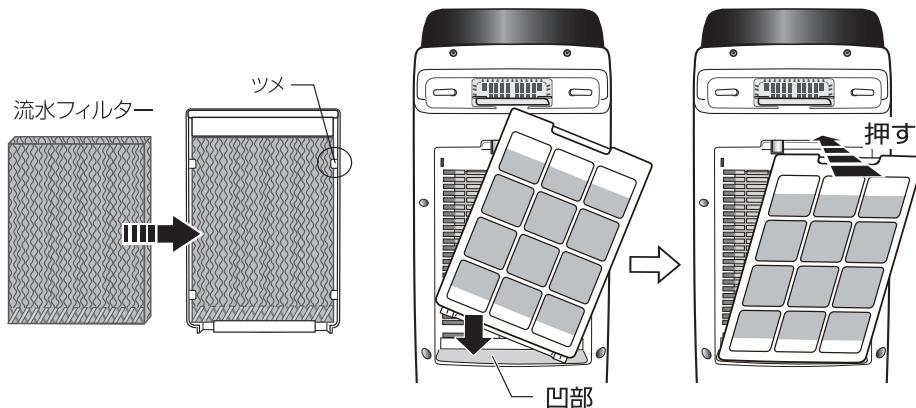
力を入れて洗わない

- 流水フィルターは軽くシャワーをかけてほこりを落とし、ゴシゴシこすって洗わない



3 両方のフィルターを本体に取り付ける

- ①流水フィルターをエアーフィルターの内側にセットし、4か所のツメで固定します。
- ②エアーフィルターの下部を本体下部の凹部に差し込みます。
- ③そのまま本体側に押して「カチッ」と音をさせて吸気口に固定します。



① 必ず守る

エアーフィルター、流水フィルターを外したままで本体の運転は絶対にしない → 故障の原因になります。

(リモコン) 水洗いはできません

- 表面の汚れやほこりを乾いた布で拭き取ります。



(電源プラグ) 水洗いはできません

- ゴミやほこりは定期的に乾いた布で拭き取ります。

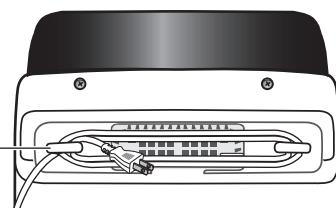


長期間ご使用にならない場合は、ボタン電池を取り出しておいてください。

電源コードの収納について

電源コードは、本体背面の「収納フック」に右図の様な状態にして巻いて収納してください。

収納フック



故障かな？と思ったら

●修理を依頼される前に、再度取扱説明書をお読みになり次の事項をチェックしてください。



お客様ご自身で修理、改造することは絶対にしないでください。

こんなとき	お調べいただくこと／なおしかた
電源ボタンを押しても風が出ない	<ul style="list-style-type: none">●コンセントに電源プラグが差し込まれていますか？ →コンセントに電源プラグを確実に差し込んでください。
冷風モードにしても冷たい風が出てこない	<ul style="list-style-type: none">●タンクの水がぬるくなっていますか？ →よく凍らせた保冷剤を入れてください。暑い時期ですと温度上昇が早まります。●タンクの水が不足していませんか？ →タンクに新しい水を入れてください。(7ページ参照)●流水フィルターが汚れていませんか？ →流水フィルターを掃除し、水が流れているか確認してください。 (16.17ページ参照)
冷風運転にならない	<ul style="list-style-type: none">●タンクの水が不足していませんか？ →タンクに新しい水を入れてください。(7ページ参照)●吸い上げポンプの下に保冷剤や氷が入り込んでいませんか？ →タンクを引き出し、保冷剤や氷の位置を調整してください。
悪臭がする	<ul style="list-style-type: none">●タンクの水が腐敗していませんか？ →タンクを洗って新しい水を入れてください。(15ページ参照)●流水フィルターが汚れていませんか？ →流水フィルターを掃除してください。(16.17ページ参照)
タンクが挿入できない	<ul style="list-style-type: none">●吸い上げポンプが下に下がっていますか？ →下がっている場合は正しい位置に戻してください。(8ページ参照)
水漏れがする	<ul style="list-style-type: none">●結露ではありませんか？ →冷風運転をする場合、結露などによって床がぬれる場合があるため、トレイなどを本体の下に置いて使用してください。 ※トレイは付属されておりません。別途ご用意ください。●エアーフィルター、流水フィルターが汚れていませんか？ →エアーフィルターと流水フィルターを掃除してください。 (16.17ページ参照)●水を含んだ流水フィルターを取り付けた状態で、タンク開閉をしていますか？ →タンク開閉時は8ページの手順でおこなってください。

製品仕様

定格電圧 : AC100V	タンク容量 : 約6.0L
定格周波数 : 50/60Hz	材質 : ABS樹脂
定格消費電力 : 冷風モード 60W 冷風(ペルチェ)モード 120W	電源コード長さ : 約1.5m 生産国 : 中国
タイマー : 0.5~8時間	
モード選択 : 連続・おやすみ	
風量調節 : 3段階(弱・中・強)	
製品重量 : 約7.8kg	
サイズ : 約(幅)29.7×(奥行)30.3×(高さ)80.0cm	
付属品 : リモコン(お試し用ボタン電池 CR2025×1個)、キャスター×4個	

保管のしかた

- 長期間保管される場合は、本体の汚れをしっかりと拭き取り、水気が残らないように十分乾燥させてください。
- 必ずタンクの水を捨て、タンク内部をしっかりと水洗いし十分乾燥させてください。
- 流水フィルターは完全に乾燥させてください。
- 袋に入れ、購入時に入っていた箱などに入れて、直射日光の当たらない、高温多湿を避けた結露しない場所で保管してください。
- リモコンのボタン電池は取り出しておいてください。

廃棄のしかた

- 自治体のゴミの廃棄方法に従って廃棄してください。

別売品

エアーフィルター

流水フィルター

お求めの際は、お買上げの販売店、または弊社にお問い合わせください。

輸入元 : **MARUTAKA** (株式会社 丸隆)

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 1-62-3

《お客様サポートセンター》TEL 0120-104-300

受付時間 10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

お問い合わせの際には、製品名・品番をお伝えください。

保証書

本書は、本書記載内容(無料修理規定に基づく)で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日より下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品名	ペルチェ式冷風扇	品番	MAPR-802
※お買い上げ日	年月日	保証期間	本体お買い上げ日より1年
お客様	お名前 様		
	ご住所〒		
	お電話 ()		
販売店	住所・店名		
	電話 ()		

販売店様へ※印欄はお買い上げ日を必ず記入のうえお渡しください。(販売店印がない場合は、領収書またはレシートを貼ってください。)

保証規約

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従って正常な使用状態で故障した場合には、製品と本書をご持参ご提示のうえお買い上げの販売店まで修理をご依頼ください。
 - 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、製品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
 - ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
 - ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げ販売店にご依頼ができない場合は、弊社お客様サポートセンターまでお問い合わせください。
 - 保証期間内でも次の場合には有料となります。
 - 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障や損傷。
 - お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷その他天災地変や異常電圧による故障および損傷。
 - 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)やポータブルバッテリーなどで使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 正規販売店以外(オークションや中古販売品、個人売買品、未開封の二次販売など)での購入の場合。
 - 保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - 本書は再発行しませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- *この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、または弊社お客様サポートセンターまでお問い合わせください。
- *保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間にについて、詳しくはお買い上げの販売店、または弊社お客様サポートセンターまでお問い合わせください。
- *この製品のスペアパーツをお客様にお届けできる期間は、製造終了後3年間までです。
(流通在庫の関係で期間内でもお届けできない場合があります。)

MARUTAKA(株式会社 丸隆)

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 1-62-3

《お客様サービスセンター》TEL 0120-104-300

受付時間 10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

お問い合わせの際には、製品名・品番をお伝えください。

MAPR-802 ペルチェ式冷風扇 銘版&注意シール

銘版・注意

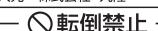
SIZE : 75x43xR3mm

品名：ペルチェ式冷風扇 品番：MAPR-802

定格電圧 : AC100V
定格周波数 : 50/60Hz
定格消費電力 : 120W
電流ヒューズ : 3.15A
水タンク容量 : 約 6.0L
輸入元 : 株式会社 丸隆



40°C以上のお湯、
化学薬品などは
絶対に使用しない



転倒したときはすぐにコンセント
から電源プラグを抜いてください。
本体内部の機器部分が乾いてから
再使用してください。



注意

- タンクに水がない状態で冷風運転をしないでください。
- ダンプに水と保冷剤を入れて使用する場合、先に保冷剤を入れてから「最大」位置まで給水してください。また、結露などによって床が漏れる場合があるため、水受けとなるレイなどに本体を載せてご使用ください。

2203YM-1 MADE IN CHINA
販売元：株式会社 おおたけ

●テレビ、パソコン、ラジオなどの家庭用
電気機器から1m以上離してください。
電波障害の原因になります。

銘版・注意

SIZE : 60x40xR3mm

●吹き出入口のすき間に、ピンや針金
などの異物を入れないでください。

●本体の上に乗ったり、物を載せたり、
強い衝撃を与えないでください。

●壁面より5cm以上離して設置してく
ださい。特にカーテンなどは、吸気口
に吸い付き故障の原因になります。

●運転中は絶対に吹き出入口の中に、
指や物を入れないでください。

注意差し込み SIZE : 145x210mm

⚠ タンク開閉時のご注意

タンクを引き出すときは、以下の手順を守っておこなってください。

1. 電源を切り数分ほど置く。

※ 稼働中に内部を循環していた水を切るため。

2. 流水フィルターを取り外す。

※ 流水フィルターは水を含んでいたため、取り外す際に水がこぼれる場合があります。取り外す際は十分ご注意ください。

3. タンクを引き出す。

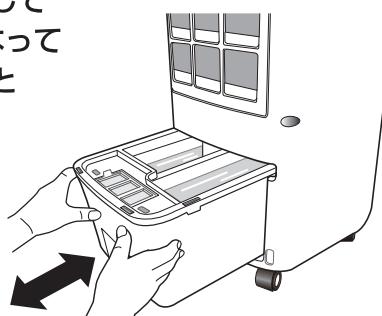
上記の手順でおこなわない場合、流水フィルターに含まれている水が本体内部にたまり、水漏れの原因になります。

⚠ 水の入ったタンク 開閉時のご注意

水の入ったタンクを引き出したり、押して本体にセットするときはゆっくりおこなってください。強く開けたり閉めたりするとタンクから水があふれ出て床をぬらす原因になります。

お願い

吸い上げポンプに残った水が垂れて床をぬらす場合がありますので、事前にタオルなどをご用意ください。



ゆっくりおこなう